

# 広報 えりも

Public Relations Erimo



1 月 2020  
号 No. 974



©H.N.F



2020年 えりも町応援大使

浦野選手・渡邊選手・ロドリゲス選手が就任！



うらの ひろし  
**浦野 博司** 選手

背番号	17
ポジション	投手
生年月日	1989年7月22日
年齢	30歳
身長・体重	178cm・66kg
出身地	静岡県
投打	右投げ/右打ち



プロ野球北海道日本ハムファイターズは11月24日、札幌ドームで開かれたファンフェスティバル2019内で「北海道179市町村応援大使2020セレクション」を行いました。

今年の抽選方法は、各市町村の



わたなべ りょう  
**渡邊 諒** 選手

背番号	23
ポジション	内野手
生年月日	1995年4月30日
年齢	24歳
身長・体重	178cm・78kg
出身地	茨城県
投打	右投げ/右打ち



野球少年団のキャプテンがTバッティングをして、そのボールを拾った選手に決まるといふもの。抽選の結果、18市町村の応援大使を務める39選手が決まり、えりも町は左の3選手が応援大使に就任していただけることになりました。



**ブライアン・ロドリゲス** 選手

背番号	41
ポジション	投手
生年月日	1991年7月6日
年齢	28歳
身長・体重	196cm・81kg
出身地	ドミニカ共和国
投打	右投げ/右打ち



応援大使との組み合わせが決まった市町村は任期の1年間、ファイターズの選手を市町村のポスター・広報紙・ホームページ・ブログ掲載に起用したり、お互いにアイデアを持ち寄りながら特産品等のプロモーションやイベント・行事に選手が協力するといったことが可能になります。

また、球団が認可するもの限り、期間限定で肖像権を無償で使用できます。

みんなで3選手の活躍と北海道日本ハムファイターズを応援しましょう。

**えりも町応援大使に  
3選手決定!**

浦野 博司 選手  
渡邊 諒 選手  
ブライアン・ロドリゲス 選手



バッティングをしたえりも岬小5年・中野廉士さん(左から2人目)と、決定の瞬間を見届けた野球少年団員

**北海道179市町村  
応援大使とは**

北海道日本ハムファイターズの選手が、北海道内の全市町村で地域の方々と交流を図りながら、まちづくり、まちおこしに寄与できるように、1年間の任期で応援大使を務めるもの。

この事業は、北海道日本ハムファイターズが北海道に誕生してから、節目となる10年目の2013年に発足しました。

# 新年を迎えて

## えりも町長 大西 正紀

新年明けましておめでと〜ござい  
ます。

町民の皆さまにおかれましては、  
健やかに新春をお迎えのことと、心  
からお慶び申し上げます。

また、旧年中はもとより、日頃か  
ら町政各般に対する特段のご理解と  
ご協力を賜り、深く感謝とお礼を申  
し上げます。

平成という時代が終わり、令和と  
なつて初めての新年を迎えました。  
今年も、国内外において様々な出来  
事が予定されていますが、えりも町  
においては、戸長役場が置かれてか  
ら140周年という記念の年となり  
ます。この土地に住むために開拓を  
行い、産業を育てるために先人たち  
はどれだけの心血を注いだ事では  
うか。140年という歴史は、計り  
知れない苦労の上に成り立っている  
ということをご認識するとともに、  
町政を預かる者として、しっかりと  
その意思を引き継いでいこうと思ひ  
を新たにしております。

さて、昨年を振り返りますと、国  
家同士での争いが顕著に表れた年で  
ありました。米中における貿易摩擦  
は、両国間経済に大きな影を落と  
しています。また、我が国も韓国との  
関係が最悪の状態を迎えました。中  
東情勢も不安定であり、大国間でも  
様々な駆け引きが行われています。

国内にも、この影響が大きく波及  
しました。特に、日韓関係の悪化は各  
地の観光客減少や日本製品の不買運  
動を招き、日本経済はますます鈍化  
して地方の再生も遠のいています。  
そのような状況ではありませんが、  
幸いと申しましょうか、昨年の我が  
町は、大切に守り育てられてきた自  
然が大きく注目された一年となりま  
した。

まずは、大和地区の養豚場の建設  
です。一昨年前より始まったこの  
事業ですが、当町への本格的な企業  
進出ということもあり、雇用の創出  
はもちろん、今後企業関係者の  
来町、労働力の流入により、人口の  
増加や新たな消費が期待されてい  
ます。

また、新聞報道等を通して皆さま  
もご存知かと思いますが、当町の  
「風」が、自然に優しく有望なエネ  
ルギー資源として注目を集めているこ  
とが大々的に報じられました。今後、

歌別地区を始めとし、大規模な風力  
発電の実施が予定されており、これ  
による経済の活性化も見込まれると  
ころです。しかしながら、このえり  
も町の美しい自然・景観が破壊され  
ては元も子ありません。行政とし  
て、その点についてはしっかりと監  
視し、進めていくことをお約束いた  
します。

さらに、現在、日高山脈の自然が  
世界的に希少であることから、日高  
山脈襟裳国定公園の国立公園化につ  
いても検討がされているところで  
す。国内でも最大規模の国定公園であり、  
当町の名を冠する公園ですので、国  
立公園化が実現すれば当町にとって  
最高のPRとなりますし、多くの人  
が訪れることが予想されます。町と  
いたしましても、一日でも早く実現  
されるよう要望活動を行ってまいり  
ます。

このように、当町の発展に繋がる  
出来事が多くあったわけでありませ  
んが、しかし、一方では大きな課題も  
動き出しました。4年以上の月日を  
かけて議論が進められてきたJR日  
高線の問題では、当町はバス転換に  
ついてJRと協議を進めていくこと  
となりました。今後は、えりも町民  
にとって便利な交通体系の実現に取  
り組んでまいります。

この他にも「えりも町」を取り巻  
く環境は刻々と変化し、常に新たな  
課題や問題が発生してはいますが、そ  
れらを解決し、より良いまちづくり  
を進めるため、今年も、私を先頭に  
職員一丸となつて、町民皆さまの  
お声を何より大事にし、真に必要な  
町政の実現を図っていく所存で  
ございます。

結びとなりますが、本年が皆さ  
まにとって、輝かしい未来へ向け  
た実り多き一年となりますよう、  
益々のご発展を心からお祈り申し  
上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



町議会 第4回定例会

行政報告

12月定例町議会が12月13日に開会され、議員6人から9件の一般質問があり、条例改正、補正予算など、提出された議案はすべて原案どおり可決され閉会しました。

町長と教育長が行った行政報告を要約して掲載します。

一般行政報告

JR日高線

平成27(2015)年1月より災害で不通となつているJR日高線鶴川く様似間について、11月12日に開催した管内7町の臨時町長会議において、JR北海道の提案する鉄道廃止を受入れ、バス転換に向けた協議に入る方針を決定いたしました。

今後は、長距離路線(えりもく苦小牧等都市部への路線)や中・短距離路線(えりもく静内等)などの広域域交通の確保・充実、地域振興などまちづくり等への協力・支援について、JR北海道と具体的な協議を進めることとなりますので、既存の日勝線も含め、町民の利便性が向上されるよう取り組んでまいります。

自然災害伝承碑

国土地理院は、過去に発生した津波や火山噴火などの自然災害に係る事柄が記載されている石碑等を「自然災害伝承碑」とし、新たな地図記号として制定しました。

これらの碑は、当時の被災状況を伝えていると同時に、当時の被災場所に建てられていることが多く、地図を通じてその存在を伝えることが、地域住民の防災意識の向上に役立つと期待し登録が進められています。

当町においては、昭和8(1933)年3月3日に発生した昭和三陸地震の津波により大きな被害を受けましたが、その被害状況と地震による津波の恐ろしさを伝えている、えりも岬地区と庶野地区にある「震嘯罹災記念」の碑2基が、10月31日に登録されました。

インフルエンザ予防接種事業

寒さも厳しくなり、道内では例年よりも1か月ほど早くインフルエンザの流行期に入り、休校や学年・学級閉鎖が相次いでおります。インフルエンザは、38度以上の発熱や頭痛、関節痛など症状が急に出るのが特徴で、抵抗力の弱い乳幼児や高齢者は重症化しやすく、肺炎や気管支炎、乳幼児では中耳炎や熱性けいれん、脳症などの合併症を起こすこともあります。

町といたしましては、個人の感染予防や重症化防止、学校など集団生活でのまん延防止、子どもを持つ家庭等の経済的負担の軽減を図るため、今年度におきましても「インフルエンザ予防接種事業」を実施し、高校3年生までと65歳以上等について、町が接種費用の全額を助成しているところであります。

なお、昨年度、本事業による接種者数は1253人で、平成29年度と比べ7.2%増加しており、接種費用に係る全額助成の対象年齢を拡大して以降2年続けて増となっております。

診療所の運営

現在、常勤医1人体制による診療が続き、町民皆様に大変ご不便をおかけしているところではありますが、

本年6月から診療所の医師として着任しております内科医の荒井宗大副所長につきまして、令和2年1月より所長に昇格し、新しい体制のもと、引き続き診療体制の充実に努め、医療の提供を図って参ります。不在である外科・整形外科の常勤医師につきましては、採用に向けて関係機関に協力を要請し、医師の招へいに努めているところであります。全国的に医師が都市部に集中し、地方の医師不足が深刻化している影響もあり、現在のところ決定には至っておりません。医師不在時においては、町民皆様に不安を与えないよう、代診医師の確保により診療を行ってまいります。

第38回えりも海と山の幸フェスティバル

第38回えりも海と山の幸フェスティバルが、10月6日にスポーツ公園で開催され、町内外から訪れた約6000人に秋の1日を楽しんでいただきました。本フェスティバルのメイン行事である「サケのつかみ捕り」については、昨年は台風の接近によりフェスティバルそのものが中止となり、一昨年は秋サケの記録的な不漁により行えませんでした。今年度は、秋サケ漁が思わしくなく、

えりも漁協や各定置網関係者の多大なご協力により、3年ぶりに実施することができました。

また、会場では、えりも産の魚介類や牛肉などの特産品の販売、町内の小学生によるダンスやえりも高校生による駒踊りの披露、町民吹奏楽団とえりも中学校吹奏楽部の演奏などの行事が行われました。

### 緑化事業

えりも岬の緑を守る会主催の「えりもイキキ森林づくり事業育樹祭」が、10月28日に、百人浜の旧レストハウス前の国有林内で開催されました。

当日は、来賓の北海道森林管理局計画保全部長や航空自衛隊襟裳分屯基地司令をはじめ、町内外の99人の方に参加いただき、高さ5mほどに育ったクロマツの林2500㎡の枝落とし作業を行いました。

### マツカワ及びマガレイの稚魚放流

マツカワについては、6月27日から7月11日の間に稚魚45万尾をえりもセンターに搬入し、中間育成を行いました。その後、順調に成長し、9月3日から10月30日にかけて、日高管内の17か所に放流し、そのうち町内では、各漁港から合計13万7千尾を放流いたしました。

また、マガレイについては、6月21日、24日にカレイ刺網で水揚げされた雄75尾、雌54尾を収容し、自然産卵法により受精卵2198万粒を得て、その内2126万粒を孵化槽に収容し孵化管理を行いました。孵化した仔魚60万尾を飼育水槽に収容し、他の受精卵72万粒、孵化仔魚1684万尾については、えりも港内に放流しました。マガレイは獐猛な習性を持つため断続的な減耗がありました。10月10日に約3cmに成長した稚魚15万尾を放流しました。

### 豊似湖へリコプター遊覧飛行と森と湖の里ふれ愛館

豊似湖へリコプター遊覧飛行について、今年度も株式会社JTB北海道事業部と連携し、旧目黒小中学校グラウンドをヘリポートとして、紅葉時期に合わせて10月5日から10月19日までの2週間実施しました。期間中、道内外及び国外から112人の利用がありました。

また、「森と湖の里ふれ愛館」は、4月15日にオープンし、10月31日開館までの間に1680人の利用がありました。えりもの地場産品を活用したメニューを提供し、多くの観光客と共に、目黒地区の方々からもご利用いただきました。

## 教育行政報告

### ◇学校教育

#### 各校の公開研究会

(1)えりも岬小学校公開授業研究会

11月11日、えりも岬小学校でえりも町研究指定実践公開研究会が町内外から19人の先生方が参加し開催されました。授業は3、4年生の算数が公開され、間接指導における児童同士の交流の場が、まさに「主体的対話的で深い学び」の交流となつていたことが印象的でした

(2)えりも小学校の学校公開研究会

11月20日、えりも小学校で「学校力向上に関する総合実践事業」の公開が行われ、教職員、教育委員をはじめ町議会議員や地域学校推進委員の皆さんなど町内外から52人が参観しました。全学年の授業公開や研究発表、北海道教育大学准教授による講演がありました。どの学年の児童も元気に意見を述べ合い、一生懸命学習していました。

(3)笛舞小学校公開研究会

12月12日、笛舞小学校で公開研究会が開催され、高学年5、6年生の「考え、議論する道徳」の授業が行われました。授業では、道徳の教科書の「銀のしよく台」を題材に「相手を許す、心

について考えを発表し合いながら、これからの行動を考えていました。

### 北海道実践的安全教育モデル構築事業

本年度、北海道教育委員会の指定を受け、防災教育の推進事業として進める本事業は、9月25日、モデル指定校の東洋小学校が授業や実践を行いました。また、その他の学校では一日防災地域学校として実施しました。

東洋小での内容は、防災教育アドバイザーの講話や新聞紙スリッパづくりなどの防災授業、第三次避難として航空自衛隊と連携した避難訓練や災害食の試食など、一層、学校と地域が連携するものとなりました。

また、11月11日には、2回目となる町全体の実践委員会を開催し、町内各校の防災授業の反省を行うとともに、学校安全アドバイザー（北海道教育大学教授、室蘭地方気象台地震津波防災官）からの助言を受けました。

### 日高教育局指導主事と教育委員の学校訪問

学校経営の充実と教職員の指導力向上を目的とする学校訪問が、本年も全ての学校で実施され、教育局の

指導主事23回、指導監16回の計39回の訪問となりました。

また、教育委員訪問は、町議会議員や地域学校推進委員の皆さんも参加し、授業参観や校長、教頭や教務主任等の先生方からも説明を受け、多くの方に学校の様子を理解してもらう機会となりました。

### いじめ調査結果と対応

本年度2回目の調査が11月に実施されました。児童生徒のアンケートでは、「嫌な思いをしたことがある」の回答は、小学生51人、中学生4人、高校生0人で、「今も嫌な思いをしている」の回答は、小学生2人、中学生3人、高校生0人となりました。学校では調査結果を受けて、小学校2人、中学校2人のいじめを認知し、その状況を教育委員会に報告するとともに、関係機関との連携を図り解消に向けて進めているところです。

また、小学3年生以上の全児童生徒の「いじめ撲滅標語」を作成するとともに、全道及び日高管内の「いじめメッセージコンクール」への応募などを通して意識の高揚を図りました。

なお、全道いじめメッセージコンクールの審査結果では優秀賞、管内メッセージでは最優秀賞で小中3人、優秀賞小中3人が受賞しました。

### 中高一貫教育の推進

4月の「中学生保護者向けえりも高校進路説明会」をはじめ、6月には中学3年を対象とした「1日体験入学」、8月には中学3年、高校生を対象に「職業別ガイダンス」、11月には高校教員による「中学生面談」を実施するなど、中高の連携を図る教育活動が推進されました。

また、環境教育・ふるさと教育では、6月に中学生、9月に高校生が「百人浜に学ぶ」植樹や剪定を実施しました。さらに、キャリア教育では、12月5日、町内小学6年生全員と中学生全員が高校生から進路講話を聞き、小学生、中学生が生き方について考えました。

授業では、高校教員の乗入授業や体育科での合同授業、各種検定、部活動の合同練習も進められ、12月5日には第2回中高合同会議を開きました。また検定では、漢字検定2級合格3人（中1人、高2人）、数学検定2級合格1人（高1人）、英語検定2級合格4人（中1人、高3人）など、大きな成果が表れました。

小中高の検定受験者数は、漢字検定が77人、英語検定が39人、数学検定が11人です。（受験者は2分の1補助）

### えりも高校の教育活動

#### (1) 進路指導

本校における進路は、11月22日現在、28人中就職11人（希望者のうち、公務員2人・民間企業および家業継承7人の計9人が内定）、進学17人（希望者のうち大学1人、看護学校2人、専門学校4人の計7人が内定）で、内定率は57%となっております。また、進学と就職の希望割合は6対4となっております。進路指導では、1年生のうちから放課後及び長期休業中の課外講習体制を取っており、冬休みは勉強合宿も実施予定です。また、2年生のインターシップ、3年生の進路別学習や、各種検定前の講習等を実施するとともに、大学入試対策や公務員試験対策の模擬試験も行われ、検定同様に受験料の半額補助によって生徒の進路実現に役立っています。

#### (2) 高文連美術展

毎年実施されている北海道高等学校文化連盟の支部美術展が11年ぶりにえりも高校が当番校として2日間 にわたって開催されました。胆振・日高の12校から生徒87人、顧問13人の総勢100人が参加し、福祉センターや郷土資料館などを会場に行われました。なお、本校美術部生徒の

3作品のうち、2作品が優秀賞として全道美術展に出展されました。

### ◆社会教育

#### 町幼児教育振興会事業

11月6日、福祉センターにおいて保育所・幼稚園・小学校の先生方52人が参加して、合同研修会が開かれました。研修会は、藤女子大学の先生から「幼児教育と小学校教育の接続について」学びの円滑な接続に向けて」と題して講演をいただきました。講師の先生からは、世界の保育の動向や保育所保育指針、幼稚園教育要領の説明や、幼児教育と小学校以上の教育を貫く柱としての育成すべき資質・能力などについて講話がありました。また、当町では保育所所長、幼稚園長、小学校校長との懇談を深めるとともに、各保育所、幼稚園と各学校との幼児と児童、先生方同士の交流が増えてきています。

#### 町PTA連合会研究大会

町PTA連合会は、11月26日、「地域に根ざした人間性豊かな子どもを育てよう」をテーマに「毎日が最高にHappyで楽しくなる子育て講座」と題して研修会を開催しました。保護者や教職員69人が参加し、学

校と家庭において子どもの個性を把握した指導が重要であるとの意識を高めることができました。

### 高齢者教室生大会

高齢者教室生大会が11月9日に福祉センターで開催され、町内9教室から100人を超える皆さんが集い、「運動するきつかけづくり」と題し、座って行う手足の運動と脳細胞の活性化について学ぶことができました。

また、各老人クラブの演芸や東洋小学校「海の子隊」の合唱やヨサコイに元気をもらおうとともに、東洋歌露和太鼓会「西風」の力強い太鼓が響き大いに大会を盛り上げました。



高齢者教室生大会の芸能発表会

### 青少年健全育成事業

町青少年健全育成会と市街地青少年育成協会主催の「パンづくり体験教室」が、11月3日、町保健センターで開催され、親子34人が参加しました。

保護者による指導補助の協力により、手作り食品のすばらしさやボランティア活動への理解を深めることができました。

### 芸術・文化の振興

町文化協会主催の第48回えりも町文化祭が、10月23日から27日まで福祉センターで開催されました。

作品展では、書道・生け花・写真のほか、幼稚園、保育所、小中高生の図画工作・習字など、総数662点が展示されました。

芸能発表会には、加盟9団体に加え、東洋小学校「海の子隊」、えりも岬小学校「襟裳少年神楽」、歌露和太鼓会「西風」が日頃の練習の成果を発表しました。なお、作品展と芸能発表会、合わせて400人以上の町民が来場しました。

また、町文化協会主催の町民芸術鑑賞会として、10月30日には「北海道民謡魂を聴く」(120人)、11月22日には「中間真永さんの懐かしの歌謡曲」(80人)のコンサート、11月10日

には劇団四季ミュージカル「リトルマーメイド」(21人)の鑑賞ツアーを行い、延べ221人の参加がありました。日常では体験できない芸術文化を満喫することができました。

### 体育の振興

#### (1) 町民マラソン大会

スポーツを通して、健康維持・体力の増進を図ることを目的とし、百人浜を会場として、10月14日、第41回町民マラソン大会を開催しました。

また、学校行事として東洋小学校の全児童も参加する中で総勢120人がエントリーし、全員が完走しました。

#### (2) スポーツ団体の活動

スポーツ少年団やスポーツ団体は各種大会に出場し、健闘しました。日ごろから練習に励み、鍛錬されている少年団員に今後も期待するとともに、指導されている指導者の皆様に心から感謝いたします。

### 文化財の保護

文化庁が定める「歴史の道百選」に、猿留山道が北海道内では2件目となる「類似山道・猿留山道」として10月に追加選定されました。

これらの文化財の保存整備活用を今後進めてまいります。

## 地区別町政懇談会を開催します

☎企画課広報係(☎24612)

町が行っている様々な事業の説明や、町民皆さまからの意見や要望について話し合う「地区別町政懇談会」を次の日程で開催します。皆さまのご参加をお待ちしております。

開催日	地区・自治会	会場	開始時間
1/29 ☎	東洋	東洋生活館	10時～11時30分
	大和1・2、和里	大和共同作業所	13時30分～15時
	えりも岬	林業総合センター	15時30分～17時
1/30 ☎	本町、新浜	福祉センター	10時～11時30分
	西えりも	西えりも生活館	13時30分～15時
	近浦、笛舞	笛舞ふれあい館	15時30分～17時
1/31 ☎	歌別、上歌別	歌別生活館	10時～11時30分
	庶野	庶野生活館	13時30分～15時
	目黒	目黒生活館	15時30分～17時

# エゾシカの有害捕獲を実施します

エゾシカの  
個体数削減と  
被害を抑えるために

圃産業振興課林務係 (☎24623)

近年、エゾシカの個体数が増え、銃器による捕獲が困難な住宅地周辺や放牧地などにも、生息域が広がっています。  
山林に入る人が少ないこの時期、エゾシカの個体数削減と被害を抑えるため、有害捕獲を次のとおり実施します。

## 実施期間

令和2年2月から3月まで

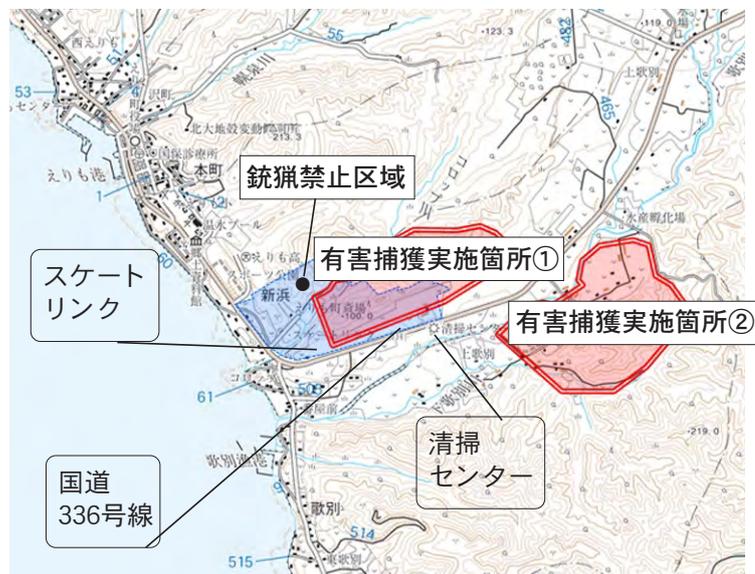
## 実施予定日

2月2日 2月16日  
3月1日 3月15日

## 実施時間

午前7時から昼の12時に終了予定

- 実施箇所① 町営スケートリンク場～町清掃センター  
実施箇所② 岡田スタッド放牧地(旧エクセルマネジメント放牧地 第4・第5厩舎)



## 実施箇所

- 銃猟禁止区域(実施箇所①)

町営スケートリンク場から

町清掃センター

- 岡田スタッド放牧地(実施箇所②)

旧エクセルマネジメント放牧地の

第4・第5厩舎

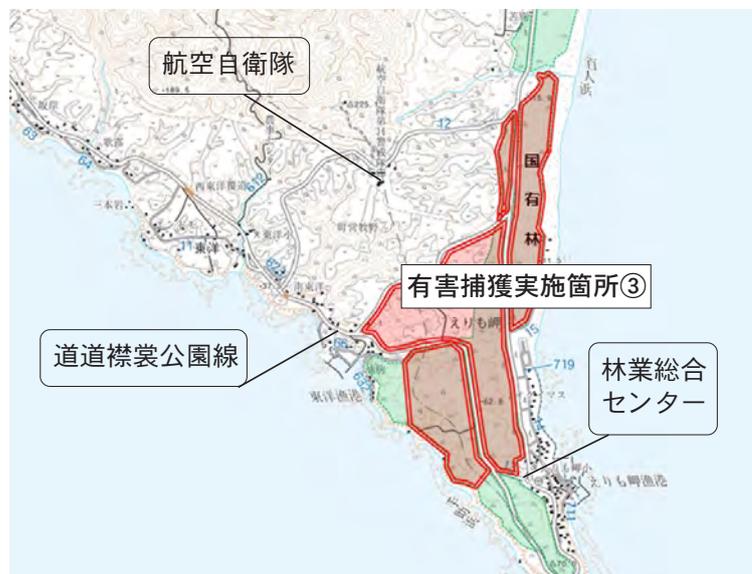
- 国有林(実施箇所③)

林業総合センターから航空自衛隊

の庶野側

有害捕獲実施中は、実施箇所周辺の国道や道道に「のぼり」を設置しています。

- 実施箇所③ 林業総合センター～航空自衛隊(庶野側)



有害捕獲実施箇所付近を車で通過するときは、道路に鹿が飛び出してくる恐れがありますので、ご注意ください。

実施区域周辺の住民の皆さまには、ご迷惑をおかけしますが、安全に万全の配慮を行ったうえで実施いたしますので、ご協力をお願いいたします。



有害捕獲実施中を  
お知らせする「のぼり」



## 生涯学習 講演会のお知らせ



社会教育課  
社会教育係  
(☎2526)

元NHKアナウンサーで現在はフリーで活躍中の登坂淳一さんを講師に招き、講演会を開催します。

登坂さんは、1997年にNHK入局。2010年の札幌放送局時代には、カーリングチームLS北見を結成当時から取材し、自らもプレーするように。2018年4月からは、フリーアナウンサーとして活躍されています。

講演会は入場無料です。皆様のご来場をお待ちしております。

- 日時  
2月11日(祝日)

午後2時～(開場午後1時30分)

- 場所  
福祉センター 大会議室

## 悩み事を 解決する お手伝い



町民生活課  
社会係  
(☎24621)

民生委員、児童委員として、次の方々が12月1日付けで委嘱を受けましたのでお知らせします。

ご家族のことや地域の問題がありましたら、お気軽にご相談ください。

担当地区	氏名
近浦	岩間登美子
笛舞	小笠原登子
大和・和里	沼館 信夫
・西えりも第3	
西えりも第1・第2	木下 泉
本町・中央・住吉・沢町	川上 司
柏台・高見・みどり	東海林 弘
旭ヶ丘・新栄	中村 幸子
あけぼの・新浜	運上 英昭
浜歌別・上歌別	加藤 弘子
歌別・東歌別	高橋 良司
歌露・エンドモ・東洋 (ヤギベツ)	中野 友子
南東洋・油駒	富野 三仁
えりも岬	高橋 倫陽
苦別・シトマン川	金澤 富士雄
シトマン川・美島	匂坂 将史
目黒	高田 香奈江
主任児童委員 (町内全域)	神田 眞弓
主任児童委員 (町内全域)	川合 明美

## 高齢者 肺炎球菌 予防接種



助成の  
お知らせ

保健福祉課保健指導係  
(☎24630)

肺炎の予防に有効である肺炎球菌予防接種について、費用の助成を行います。かかりつけの医師に相談して接種を受けてください。

- 助成対象者

えりも町民で

① 65歳以上の方

② 60歳以上65歳未満で心臓、腎臓、呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能の障害を有する方

●料金

表①参照。

一人5000円助成

します。

※65歳以上で生活保護を受給している方は、全額助成します。

●助成回数

生涯1回。

●予約先

希望する医療機関。

希望する医療機関。

希望する医療機関。

希望する医療機関。

希望する医療機関。

接種場所	接種費用	窓口負担額
町国保 診療所	5月～10月 7,750円	2,750円
道立庶野診療所	11月～4月 7,820円	2,820円
道立庶野診療所	7,970円	2,970円

- インフルエンザ予防接種を受けた場合  
1週間以上あけると、肺炎球菌予防接種を受けることができます。
- 接種場所  
表②参照。

指定医療機関名	予約先
えりも町国保診療所	☎ 2-2265
道立庶野診療所	☎ 4-2219
浦河赤十字病院	☎ 0146-22-5111
勤医協浦河診療所	☎ 0146-22-2501
様似三和医院	☎ 0146-36-3101
広尾町国保病院	☎ 01558-2-3111
広尾クリニックつつみ	☎ 01558-2-0223
広尾ファミリークリニック	☎ 01558-2-2700
大樹町森クリニック	☎ 01558-6-5811

※町外の医療機関では、料金が異なります。各自で接種を希望する医療機関にご確認ください。

- 指定医療機関以外での接種

えりも町に住所のある方で長期入院、長期施設入所等にて指定医療機関以外で接種を希望する場合は、手続きが必要となります。必ず接種前にご連絡ください。



11/20

ツブの下処理を教わる児童(左)完成したラーメン(右)

## 毛ツブが主役の海鮮ラーメン

庶野小(中山敏校長)は水産学習として、地元産の毛ツブを使った料理教室を開きました。えりも漁協庶野支所のツブ部会と女性部の協力で、具材に毛ツブを使ったラーメン作りに5、6年生の15人が挑戦。用意された7キロの毛ツブの身を殻から取り出し、臭みを取るため塩もみと水洗いを4回繰り返して圧力鍋でゆで、だし汁と一緒に毛ツブと野菜をラーメンに盛り付けて完成させました。

## 令和に残したい昭和と平成の名曲

町文化協会は歌手の中間真永さんを迎え、福祉センターで町民芸術文化コンサートを開きました。中間さんは、生バンドの演奏で「黄昏のビギン」や「喝采」、「なごり雪」などの名曲を次々と歌い上げ、観客が昭和と平成の時代を振り返り、一緒に口ずさみました。特別出演コーナーで、町内カラオケ同好会の増田寿成さんが「いつでも夢を」、安藤麻衣さんが「襟裳岬」を中間さんと歌いました。



11/22

懐かしの歌謡曲を歌う中間さん



11/22

絵本の読み聞かせをする中道さん

## 絵本と紙芝居の読み聞かせ

えりも小1年生の朝の学習の時間、町内主婦の中道愛美さんが、ボランティアで絵本の読み聞かせを行いました。今年度からスタートしたえりも型地域学校の一環として、町地域学校推進委員会が学校からの要請を受け、図書館司書、学芸員、社会教育主事の資格を持つ、中道さんに依頼しました。中道さんが絵本を読むと、児童は絵本の世界に引き込まれ、真剣なまなざしで聞き入っていました。

## えりも高生が介護について学ぶ 多機能介護施設いろいろを訪問

生活と福祉科目を選択しているえりも高の3年生5人が、新浜に開設された小規模多機能型居宅介護事業所「いろいろ」を訪問し、介護について学びました。木のぬくもりがある高齢者にやさしいづくりの施設を見学した後、ソーシャルワーカーの高田大志所長から「高齢者が住み慣れた自宅で暮らせるよう、お手伝いをする施設」と説明を受け、昔の介護とこれからの介護について、貴重な話を聞くことができました。



12/2

高田所長から施設の説明を受ける生徒たち



泉副町長(右)に目録を手渡し菊地課長(左)

## 社会福祉施設へ飲料水寄贈

北海道コカ・コーラボトリング(本社・札幌市)は、同社の清涼飲料水864本をえりも町の社会福祉施設へ寄贈しました。役場での寄贈式で、菊地昌博苦小牧営業課長は泉副町長へ目録を手渡し「道内の社会福祉施設へ寄贈を続け52年目を迎えました。今後も継続していきます」と話し、泉副町長は「毎年のご厚意に感謝します。町内の保育所と幼稚園、特養老人ホームなどに早速届けます」とお礼を述べました。

## 進路実現に向けてアドバイス

進学や就職が内定したえりも高3年生4人による進路講話がえりも中体育館で行われ、中学校の全生徒126人と、町内全小の6年生45人が受講しました。連携型中高一貫教育事業として毎年行われています。講話では「早めに目標を設定する」「勉強に励み将来の選択肢を広げる」「礼儀やあいさつ、身だしなみを習慣づけておく」など、試験や面接、学校生活の体験をもとに、後輩にアドバイスしました。



体験をもとにアドバイスする高校生



12/6

吉原講師(左から2人目)とゲームを楽しむ参加者

## ウオーキングサッカーを体験

女性向けのフットサル教室が町民体育館で全3回開かれ、13人が参加しました。講師は教育委員会職員で、元デフフットサル日本代表の吉原和香奈さん。ボールの蹴り方や止め方から練習し、6月の教室にも参加していた方はボールの扱いも慣れた様子でした。練習の最後は、走らない「ウオーキングサッカー」を体験。イングランドが発祥の地で、身体に強い負担をかけず、効率のいい運動効果が期待できます。

## 戦争時代のえりも町

笛舞小の5、6年生7人は、総合的な学習の時間、郷土資料館の学芸員、高木大<sup>ひろとし</sup>さんから、戦争時代の町の様子について学びました。「なぜ戦争が起こるのか」「戦争が終わった日は」などの問いかけに、戦争について調べ学習をしていた児童たちはすぐ回答。銃撃から身を守るために掘られたごんごうや弾薬庫跡の現在の状態を写真で見たり、幌泉空襲や潜水艦による漁船への攻撃の様子を教わりました。



12/9

高木学芸員から戦闘機の実弾を見せてもらう児童

こんにちは  
保健師です

## 保健福祉課で実施している教室をご紹介します

対象は乳幼児やそのお母さん

保健センター  
☎②4630  
保健福祉課  
☎②4622

### ① ひめトレ教室(年2回)

ひめトレとは、専用のストレッチポールを使い、イスに座って行う運動です。この運動は、正しい姿勢の保持や骨盤のゆがみの矯正、腰痛や肩こりの予防、ウエストの引き締めなど、女性にとってうれしい効果が期待できます。

参加者の年齢は幅広く、小さなお子さん連れのお母さんも含めて平均20人ほどです。教えてくださる嶋崎裕美先生は、一人ひとりの状況を見ながら指導やアドバイスをしてくれますので、大変好評な事業のひとつです。

### ② 子育てすまいる教室(年1回)

毎年、浦河町児童デイサービスはまなす学園の保育士の先生を招いて、親子で楽しむ遊びやおもちゃの手作り、大型絵本の読み聞かせなどを行っています。昨年は11月に実施し、8組(16人)の親子の参加がありました。

### ③ 育児教室・交流会(年5回)

小さなお子さんを持つお母さん方が集まる機会として、昨年8月から定期的に交流会を開催しています。回を重ねるごとに参加者が増え、多い日で



① ひめトレ：次回は2月25日(木)10時から、保健センターで開催。女性の方ならどなたでも参加できます(要予約)



② 子育てすまいる教室：大型絵本を食い入るように見る子どもたち



③ 8月の育児教室・交流会：えりも高の生徒が地域探求型学習の一環として参加

④ コアキッズ体操教室：中央保育所とえりも岬保育所での様子。体幹だけでなく、脳も鍛えるプログラムになっている



★ひめトレ・コアキッズ体操教室インストラクター+h(プラスエイチ)代表の嶋崎裕美先生は、スポーツインストラクターとしてだけでなく、中高教諭免許や幼児英語、ペップトークファシリテーターなど、幅広い分野で多数の資格を持つ。赤ちゃんから高齢者まで、北海道を元気にするために活動している

10組の親子が参加しています。会場には保健師がいますので、身長・体重測定といった発育の確認、相談をすることもできますが、子育ての情報交換やママ友づくりなど、自由に交流ができる場になっています。

### ④ コアキッズ体操教室(年3回)

コアキッズ体操の「コア」は、「体幹(体の軸)」のことです。体幹がしっかりしていると、正しい姿勢を保つことができます。姿勢が良いと集中して話しを聞くことができる、手先の使い方が上手になる、疲れにくくなると言われています。体幹づくりは、学校生活を送る上で大切な基盤となることから、町内3か所の保育所で体操教室を実施しています。

# 1月の保健メモ

場所：保健センター 予約：☎②4630

9日(日)・10日(土) 子供料理教室(要予約)

【時間】10時～13時30分

9日(日)・2/13(日) 予防接種

【要予約】実施日の3日前まで

【種類と時間】

- BCG/4種混合/B型肝炎  
13時40分～13時50分
- ヒブ/小児用肺炎球菌  
14時～14時10分
- 麻しん風しん混合(I期)・水痘/4種混合・水痘  
14時10分～14時20分
- 麻しん風しん混合(II期)/日本脳炎(I期)  
/2種混合/日本脳炎(II期・経過措置・特例措置)  
14時20分～15時

15日(日)・29日(日)・2/12(日)・2/26(日) 浦河ひがし町診療所巡回診療

【時間】14時～15時

【要予約】上記診療所へ(☎0146②7800)

21日(火)・2/18(火) 乳児健診(個別通知)

【時間】9時～11時

22日(日) 育児教室(要予約)

【時間】13時30分～14時30分

## \*町外で予防接種ができる医療機関\*

○浦河赤十字病院 小児科☎0146②5111

ヒブ、小児用肺炎球菌、水痘、麻しん風しん、日本脳炎、B型肝炎、四種混合

○広尾町ファミリークリニック ☎01558②2700

【インターネット要予約】ヒブ、小児用肺炎球菌、四種混合、麻しん風しん、水痘、日本脳炎、B型肝炎

▶ロタウイルス・おたふくかぜの任意の予防接種は、浦河赤十字病院または広尾ファミリークリニックで受ける事ができます。町で半額を助成していますので、接種前に印鑑をご持参の上、保健福祉課へお越しください。

▶大人の風疹の予防接種の助成を希望される場合は、接種前に印鑑をご持参の上、保健予防係へお越しください。

▶不妊治療への助成を行っています。保健予防係へお問い合わせください。

## 地域包括支援センター 1月の事業日程

【申込先・お問い合わせ先】

地域包括支援センター (☎②4888)

事業名	日時	内容	対象	会場
えりもカフェ	15日(日) 14時～15時30分	どなたでも自由に参加できます。介護や健康についての相談や情報交換の場としてご利用ください。	対象制限なし	役場 正面玄関 ホール
あたまの健康チェック	毎週(日) 9時～11時 希望の時間をお知らせください	10分ほどの時間でできる検査です。簡単な質問に答えるだけで、頭の健康を簡単にチェックします。	60歳以上	役場 保健 センター
いきいき健康教室 (嶋崎インストラクター)	28日(日) 13時30分～15時30分	身体と頭を同時に動かして楽しみながら機能維持、機能アップを図っていきます。		
運動教室 (竹田作業療法士)	17日(土) 9時30分～11時	作業療法士による運動、ストレッチ、レクレーションなどを行います。若々しい身体づくりを目指します。		福祉 センター 老人室
いきいき百歳体操 ・かみかみ百歳体操	22日(日) 10時～11時	おもりを腕や足につけて行う筋力運動と口腔機能を維持・向上させる体操を行います。	年齢制限はありません	
いきいき百歳体操 ・ふまねっと運動	15日(日)・29日(日) 10時～11時	いきいき百歳体操を行った後に、ふまねっと運動を行います。ふまねっと運動が苦手な方はかみかみ体操を行います。		

## 一般書

死にゆく者の祈り 中山 七里  
鎌倉うずまき案内所 青山美智子  
クックパッド防災レシピBOOK 扶桑社  
もっと知りたい動物園と水族館 小宮 輝之

## 児童書

うまれるまえにきーめた！ のぶみ  
あな あな はてな はらぺこめがね  
もうひとりの偉人伝 真山知幸、こざきゆう  
絵と写真でわかる警察のクイズ100  
黒岩勇一、マイストリート

### ◇図書室からのお知らせ

「美容と健康」をテーマにしたコーナーを次の期間に設置します。展示コーナーの本は貸出も行います。ぜひご利用ください。

●期間 1月15日(木)～1月25日(土)

## 「こころ」

えりも吟社

災害の爪痕あまた冬銀河  
海見ゆる老人ホーム小春かな  
スマートホン忘れし落葉とめどなし  
歩を止めて暮れゆく庭の虫を聞く  
文化祭晴の舞台に笑顔あり  
ポストにも体温ありし秋日和

蛭名 渚  
柴田 岳人  
鈴木 周子  
佐々木 蓉子  
佐々木 凌子  
鈴木 勇高

## 防災 情報版 No.109

## 新しい津波予測

現在、気象庁が実施している津波の予測は、地震計で観測された地震波から、どの程度の大きさの地震がどこで発生したかを知ることから始まります。それらの情報を基に発生している津波を予測し、その津波が沿岸に到達した場合にどの程度の高さになるかを推定しています。最近では、太平洋沖の海底に多くの地震計と津波計が設置され、それらで観測された地震波や津波のデータも用いて、地震により津波がどのように発生したのかを高精度に推定する手法も開発されています。いずれにしても、津波の発生源を決めることで、沿岸の津波の高さを予測する技術です。

さて、北海道大学では、さらに発想を転換し、多くの海底にある観測点で津波が観測されれば、いちいち津波の発生源を求めなくても沿岸の津波を予測できる手法開発に取り組んでいます。この技術は、時々刻々と多くの観測点で観測される津波波形データだけを用いて沿岸の津波の高さを予測しようとするものです。この技術のメリットは地震の大きさや位置を決める必要がなくなることです。東北地方太平洋沖地震のようにマグニチュードが9クラスになると地震の規模を決めるのに時間がかかったり、過小に見積もられる可能性が高くなります。それでは津波も過小に予測されてしまいます。津波の観測波形のみを用いれば、そのような過小評価はなくなります。また、津波が観測されれば地震による津波でも、地すべりによる津波でも関係なく、沿岸の津波を予測できます。これらの手法はデータ同化による津波予測と呼ばれ最先端の予測技術で、現在盛んに研究開発が実施されています。

近い将来、このような研究開発技術が、気象庁の津波予報に導入され、精度良い津波予測ができる時代が来ます。津波による災害をできる限り少なくするため、研究者も行政も住民もONE・TEAMで対応しましょう。



谷岡 勇市郎

北海道大学地震火山研究観測センター 地震観測研究分野教授、Ph.D。  
米国ミシガン大学博士課程修了後、気象庁気象研究所研究官、北海道大学助教授を経て2010年4月より現職。  
専門は地震学(巨大地震・津波)。

# おすすめの **新刊** 情報

## 本

図書室だより

- 開室日時  
月・金・土・日曜日  
9時～17時  
水・木曜日  
10時～18時
- 閉室日  
火曜日  
祝日・年末年始



図書室マスコットキャラクター  
BOOK(ブック)くん



### 不審者

著者 伊岡 瞬 出版社 集英社

夫と息子、義母と都内に暮らす里佳子。ある日、20年以上行方知れずだった、夫の兄が現れた。夫の一存で彼を居候させることになるが、それ以降、里佳子の周囲では不可解な出来事が多発する。



### きみひろくん

作 itou miku 出版社 くもん出版

スポーツも勉強もできて、みんなから好かれるきみひろくん。だけどきみひろくんには「ぼくにだけうそをつく」という、ちょっと困ったところがあって…。「友だち」や「家族」について考えるきっかけとなる物語。

〒福社センター図書室

☎2526 E-Mail: erimolib@seagreen.ocn.ne.jp

生息する岩塊堆積地には、地下に凍土や、岩穴から冷風が噴き出す風穴があり、夏でも冷涼な環境が保たれています。また、岩の隙間は捕食者から身を隠すのにも適しています。草食で、岩場のまわりに生えている植物の葉や花、キノコなどを食べます。冬期には、岩の隙間に数か所ある貯蔵庫をまわり、秋にため込んだ植物を食べて過ごします。繁殖期は、雪が残っている早春か

エゾナキウサギは、大雪山系や日高山脈など北海道中央部の標高1500m以上の岩塊堆積地（岩の積み重なったところ「ガレ場」）に生息しているウサギの仲間です。氷河期に大陸から渡ってきたと考えられており、約1万年前に氷河期が終了したときに取り残されたため、「氷河期の生き残り」ともよばれ、冷涼な気候を好み、生息地は限られています。

## えりも しりょうかん MUSEUM

### えりもの生き物 19 エゾナキウサギ



【写真：エゾナキウサギ】

ら始まり、メスは毎年2回妊娠し、一度に3匹程度出産しますが、ほとんどのメスは、どちらか1回しか子どもを育て上げることができません。生まれた子どもは、8月の終わりまでに、母親のなわばりから出て、自分のなわばりを確立し、翌年には繁殖に参加します。えりも町では、標高200m程度の低地に生息しており、運が良ければ「ピチッ、ピチッ」という鳴き声を聞くことができます。

## 防犯



### 浦河警察署

緊急通報は110番、相談電話は「#9110」に！

☎0146②0110

110番は、緊急の事件・事故などを、いち早く警察へ通報するための緊急電話です。警察官が早く現場に到着できるよう、その場所の住所や目標となる建物などを正しく伝えてください。メール110番及び110番アプリは、聴覚や言語に障害がある方など、音声による110番通報が困難な方が、スマートフォンなどを利用し、文字で警察に緊急通報するシステムです。110番アプリは、事前に専用のアプリをダウンロードする必要があります。音声による110番通報が可能な方は電話での110番通報をお願いします。緊急の対応を必要としない遺失物・拾得物の届出、諸手続に関する照会などは、最寄りの駐在所の電話を、相談や警察業務に関する意見・要望は、短縮ダイヤル「#9110」の警察相談専用電話をご利用ください。



## 空き家



### 空き家情報登録制度

町のホームページでも公開中です

☎町民生活課環境生活係

☎②4621

空き家情報の登録は「役場 町民生活課 環境生活係」まで。購入を希望される方は「所有者」へ直接連絡して、交渉・契約をお願いします。

#### ● 今月の空き家情報

物件内容 と所在地	売却希望 土地付き木造住宅 字東洋58
連絡先	☎080-5514-2812 (村上翠)
物件内容 と所在地	売却希望 土地付き木造住宅 字庶野538
連絡先	☎090-7517-4880 (斉藤和之)
物件内容 と所在地	売却希望 土地付き木造住宅 字庶野650
連絡先	☎090-9520-1358 (大島)

## 気象情報



### 室蘭地方気象台

暴風雪への備え

☎0143②4249

「暴風雪」とは、雪を伴って強い風が吹くことを指し、発達した低気圧が北海道付近を通過する時や冬の気圧配置で季節風が強まる時などに発生することが多くなります。暴風雪による災害では、猛ふぶきによる視界不良や吹き溜まりでの車の立ち往生、車内での一酸化炭素中毒、低体温症、飛散物等によるけが、停電などのおそれがあります。

北海道では、暴風雪による災害が繰り返し起きており、時には人命を奪うほどの災害となることがあります。2013年（平成25年）3月の暴風雪では、網走・根室地方で猛ふぶきとなり、9人の犠牲者が出るほどの大きな災害となりました。

胆振・日高地方では、平均風速がおおむね18または20m/sを超えて雪を伴う場合（市町により基準は異なります）、「暴風雪警報」を発表して警戒を呼びかけます。最新の気象情報や雪の状況を、テレビ・ラジオやインターネットなどにより確認し、暴風雪が予想されているときは、外出は控えましょう。

#### ▶ 室蘭地方気象台HPのアドレスと

QRコード

<https://www.jma-net.go.jp/muroran/index.html>



#### 日常から暴風雪に備える

##### ★ 家の中で安全に過ごすために

- 気象情報に注意して、暴風雪が予想されているときは外出を避けましょう。
- 停電に備えて、懐中電灯、携帯ラジオ、防寒具、ポータブルストーブや灯油、非常食、飲料水などを準備しておきましょう。
- FF式暖房機等を使用している場合は、給排気口付近が雪でふさがれないよう注意しましょう。



##### ★ 止むを得ず車で外出するときは

- 天気の急変などにより車が立ち往生することを想定して、防寒着、長靴、手袋、スコップ、けん引ロープなどを車に用意するとともに、十分に燃料があることを確認しましょう。



## 法律相談



## 無料法律相談

ひだか弁護士相談センター

お問い合わせ・予約先

☎0146④8373

### ●相談日・会場

1月21日☎ 2月18日☎ 保健センター

### ●相談時間

13時30分～16時

※事前予約制(予約受付:平日10時～16時)

## 免許



## 運転免許更新時講習

岡町民生活課環境生活係

☎②4621

### ●講習日・会場

1月22日☎ 福祉センター

### ●講習時間

○優良講習 13時～13時30分

○違反講習 14時～16時

## 医療



## 町立診療所と道立庶野診療所の診療予定表

1月6日～1月31日

岡町立診療所 ☎②2265 道立庶野診療所 ☎④2219

1月6日から1月31日までの診療予定は、右表のとおりです。

また、町立診療所の診療は、町の公式ホームページからも確認できます。トップページから国民健康保険診療所のページへアクセスしてご覧ください。

なお、都合により診療予定が変更となる場合もありますので、ご了承ください。

### ●受付時間

◇町立診療所

8時30分～11時30分

13時～16時30分

◇道立庶野診療所

9時～11時30分

14時～16時30分

### ●診察表の見方

○…診 察

訪…訪問診療

健…学校健診

施…施設訪問

目…目黒診療

休…休 診

	町立診療所				道立庶野診療所	
	内科		外科		午前	午後
	午前	午後	午前	午後		
12/31 ☎	休 診					
1/1 ☎～1/5 回 休 診						
1/6 月	○	○			休	休
1/7 火	○	施			休	○
1/8 水	○	○		※①	○	休
1/9 木	○	健			休	休
1/10 金	○	○			休	休
1/13 ☎	祝 日 (成人の日)					
1/14 火	○	施			休	休
1/15 水	○	○			休	休
1/16 木	○	目			休	休
1/17 金	○	○		※②	休	休
1/20 月	○	○			○	○
1/21 火	○	健	○		○	○
1/22 水	○	○	○	○	○	休
1/23 木	○	訪	○		休	休
1/24 金	○	○			休	休
1/27 月	○	○			休	休
1/28 火	○	健	○		休	休
1/29 水	○	○	○	○	休	休
1/30 木	○	訪	○		休	休
1/31 金	○	○			休	休

※① 大庭医師の診察は、1/8の午後2時から。

※② 荻原医師の診察は、1/17の午前9時から。

※ 柴野医師の診察(予約診察となった患者さん)は、午前10時から。

(1/6・14・17・20・24・27・31)

※ 毎週火曜日・木曜日の午後からは、訪問診療などのため、急患等の診察のみ。

※ 年明けの診療所の診察は、1/6からとなります。

のご相談も受け付けます。予約は不要です。  
※当日お越しいただけない方につきましても、常設  
窓口で相談を受け付けていますので、お気軽に下記  
のお問い合わせ先へご連絡ください。

◇受付日時

1月21日(火) 9時～11時30分

◇会場

日高振興局 2階 201号会議室  
(浦河町栄丘東通56)

◇お問い合わせ

☎011-807-5144 または ☎011-807-5145

◇主催

北海道財務局

◇共催

日高振興局

●子ども相談支援センター相談窓口のお知らせ

- いじめられている…
  - 学校に行きたいのに行けない…
  - 誰かに聞いてほしい…
- そんなときに相談できる窓口があります。

▶電話相談

☎0120-3882-56

(無料、毎日24時間対応)

▶メール相談

doken-sodan@hokkaido-c.ed.jp

※急ぎの場合は電話相談を利用してください。

●みなし特定公共賃貸住宅の入居者を募集

☎建設水道課建築管財係 ☎②2114

本住宅は公営住宅と違い、所得の中堅層(月収  
15万8千円～48万7千円まで)の方や単身の方を  
対象に、下記の住宅の入居者を募集します。

◇ふれあいの丘団地 22号棟1号室(2LDK)

家賃月額11,300円～18,900円(定額)  
※別途管理費が月に500円かかります。

◇庶野B団地 6号室・7号室(3LDK)

家賃月額10,800円～56,300円(定額)  
※別途管理費が月に1,000円かかります。

## 1月の行事

- 1日(火) 初日の出 風の館臨時開館  
(5時～8時)
- 5日(木) 消防出初式  
(消防えりも支署前/9時30分～)
- 12日(木) 成人式  
(福祉センター/13時～15時)
- 13日(金) 第56回つけものコンクール  
(福祉センター/10時～13時)
- 22日(火) 郷土資料館講演会「身近な昆虫について」  
講師:帯広百年記念館学芸員 伊藤彩子さん  
(福祉センター/18時30分～20時)

## ご厚志に感謝

- 石川 修さん(東洋)  
東洋第4自治会へ 50,000円  
社会福祉協議会へ 20,000円
- 岩本 厚子さん(大和)  
東洋第1自治会へ 30,000円  
東洋老人クラブへ 20,000円  
西えりも連合自治会へ 20,000円  
やまと苑へ 30,000円
- 三戸 充さん(新浜)  
新栄自治会へ 30,000円

### 商工会女性部が中央保育所へ寄贈

11月26日、商工会女性部(坂田三枝子部長)は、中央保育所へ1パック5個入りのボックスティッシュを24パック寄贈しました。

この日、同女性部の坂田部長と岡崎みどり副部長が中央保育所を訪れ「町内でのイベント出店の収益で購入したので、役立ててほしい」と話しました。



園児代表にボックスティッシュを手渡す  
坂田部長(右)

# 暮らしの 掲示板

# 1

## 11月末の人口と世帯数



人口 4,626人 (-12)  
男: 2,337人 (-7)  
女: 2,289人 (-5)

世帯数 2,130世帯 (-2)  
※外国人含む、( )内は前月比

11月末の人口動態  
出生0人 死亡6人 転入5人 転出11人

## 税の納期

◆国民健康保険税 第7期  
(納期限 令和2年1月31日)

## お知らせ

### ●年末年始のごみ収集と直接搬入受入時間

☎清掃センター(町民生活課清掃係) ☎②4323

	清掃センター 燃やせるごみ	埋立処分場 燃やせないごみ ・粗大ごみ	ごみ収集
12/23日~ 12/27日	8時30分~ 16時30分	8時30分~ 16時	平常 どおり
12/28日	8時30分~16時		※
12/29日	8時30分~16時		休 み
12/30日	8時30分~15時		
12/31日	8時30分~11時30分		
1/1日~5日はお休みです			
1/6日~	平常どおり		

※12/28日は、燃やせないごみ(1/1日)の代替収集となります。(燃やせるごみ及び資源ごみは、収集しません)

午前▶近浦、笛舞全域、和里、大和、西えりも全域、本町、中央、沢町地区

午後▶住吉、高見、新栄、みどり、旭ヶ丘、柏台、あけぼの、新浜地区

### ●障がい者相談支援事業所「ういず」をご利用ください

☎障がい者相談支援事業所「ういず」

☎/☎0146②6246 ☎uizu@u-kouyouen.jp

☎057-0032 浦河町向が丘西2丁目568-66

町では、障がいのある方の困りごとや相談に答えるため、相談支援事業所「ういず」へ支援業務を委託しています。

「ういず」では、来所や電話、訪問による相談のほか、月に一度、役場保健センターで巡回相談を行っています。一般的な相談は無料ですので、お気軽にご利用ください。

### ◇巡回相談の日程と時間

1月20日 2月17日 10時~12時

### ●定例行政相談所の開設

☎総務課庶務係 ☎②2111

総務省の行政相談は、国など行政への苦情や意見・要望を受け付け、相談者と行政機関の間に立ち、公正・中立の立場から、問題解決を目指す制度です。実際の相談は、総務大臣から委嘱を受けた行政相談委員が対応します。

毎月、第4火曜日の10時から12時まで、定例で行政相談所を開設します。困りごとや苦情・ご意見・ご要望がありましたら、お気軽にご相談ください。

【担当行政相談委員】 鍵谷 俊一

◇日時 1月28日 10時~12時

◇場所 保健センター 1階 集団検診室

### ●働きたい方のための出張相談会

☎とまこまい若者サポートステーション

☎0144④8670

働きたいと思われている方に向けた就労自立支援施設です。その他就職相談も歓迎です。「働きたい」を応援する無料出張相談会を開催します。

### ◇対象

おおむね15歳から39歳の方・ご家族

### ◇場所

ハローワーク浦河(浦河町堺町東1丁目5-21)

### ◇内容

就労相談・就労体験ほか

### ◇日時

1月28日 10時~11時30分(先着順・予約可)

### ●借金・金融一般無料相談会の開催について

北海道財務局の専門の相談員が「借金の悩み」を親身になってお聞きし、あなたに合った解決方法を提案します。また、「預金・融資、保険など金融全般」



12月7日、東洋生活館で「もちつき集会」が開かれました。昔ながらの杵と臼で、東洋小の児童が、かわるがわるにつきあげていくと、炊き立てのもち米がつやつやのおもちになりました。



12月15日、ロンドンブリッジイングリッシュスクールクリスマスパーティが、交流館ひなたで行われました。子どもたちはヒギンズ・ニール講師と英語のカードや風船を使ったゲームを楽しみ、最後にサンタさんからプレゼントをもらいました。

街角  
トピックス



12月11日、庶野小で木工教室が開かれ、2年生はクリスマスリース作り、3、4年生は木工作品作りに挑戦しました。児童に木とふれあい、木に親しんでほしいと、日高振興局森林室(喜多紀章室長)の協力で、継続的に行っています。同森林室の宮本浩二管理課長ら5人が作業のサポートに入り、トドマツの板やドングリ、木の枝などを使い、自由な発想で作品を完成させました。



かわむら きこ  
川村 希来 ちゃん  
大和・H31.1.17生  
恭平さん/千晴さん  
食べるの大好き♡  
これからもいっぱい  
食べて大きくな~れ!



かわさき ゆの  
川崎 由望 ちゃん  
本町・H31.1.1生  
義典さん/陽子さん  
特技は見つめる事♡  
くるくるパチパチ♪  
姉達と踊るの大好き♡

1歳のお誕生日おめでとう!

えりもの子

すくのび



1 月生まれ



えりも町公式ホームページ →  
スマートフォン版のホームページ  
では、カラーの「広報えりも」が  
ご覧になれます。



えりも町公式facebook →  
観光やイベントなどの情報を  
より多くの皆様に、いち早く  
お知らせします!

